

事 務 連 絡
平成27年6月吉日

公益社団法人 日本技術士会 近畿・中国・四国本部長 殿

公益社団法人 日本技術士会 九州本部
本 部 長 甲斐 忠義

第21回西日本技術士研究・業績発表年次大会について
(論文募集・参加者等のお願い)

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。平素より九州本部に格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、今年度は標記大会を11月21日(土)に当九州本部北九州地区で開催を予定しているところです。

標記大会につきまして、別紙のとおり論文を募集いたしますので、各本部から2編以上の論文投稿をお願い申し上げます。投稿して頂いた論文については、九州本部・論文審査委員会にて選考し、優良論文は大会分科会にて発表して頂くとともに論文集に掲載いたします。

論文発表及び参加などにつきまして格段のご協力の程宜しくお願い申し上げます。

敬具

記

論文テーマ：第1分科会『環境に配慮したインフラ整備』

第2分科会『エコプロダクツその他』

発表時間：各25分(質疑時間5分を含む)

論文提出希望：近畿、中国、四国各本部で2篇以上

1. 論文要旨のご提出

提出期限：平成27年8月21日(金)

投稿された論文要旨については、九州本部・論文審査委員会にて審査し、各分科会で5篇の計10篇を選考致します。選考結果は、平成27年9月5日(土)までに各本部へご連絡を申し上げます。

2. 本論文のご提出

提出期限：平成27年10月5日(月)

選考された優良論文については、本論文をご作成ください。本論文については、別途、様式を送付致します。

以上

平成27年6月吉日

公益社団法人 日本技術士会 九州本部

第21回西日本技術士研究・業績発表年次大会実行委員会

「第21回西日本技術士研究・業績発表年次大会」

論文募集のお知らせ

平成27年11月21日（土）に福岡県北九州市にて開催される「第21回西日本技術士研究・業績発表年次大会」の研究論文および業績論文を下記の要領で募集いたします。

ご応募いただきました論文は九州本部・論文審査委員会で審査いたします。また、選考された論文につきましては、大会分科会においてご発表をお願いいたします。ご発表いただいた論文は、全て論文集として配布いたします。

投稿希望の方は九州本部・西日本大会実行委員会宛て、メール（mail: pekyushu@nifty.com）にてご応募くださいますよう、お願い申し上げます。

記

1. 催事：第21回西日本技術士研究・業績発表年次大会 分科会

2. 分科会日時：平成27年11月21日（土）14：15～16：50

会場：北九州イノベーションギャラリー（第1分科会）、環境ミュージアム（第2分科会）

3. テーマ：大会テーマ「環境配慮とものづくり」 発表時間：各25分（質疑時間5分を含む）

第1分科会のテーマ：環境に配慮したインフラ整備

第2分科会のテーマ：エコプロダクツその他

4. 論文および口頭発表用原稿作成要領

論文等の種類	提出期限	作成要領
論文要旨	8月21日（金）	別紙「原稿執筆要領1」および「原稿テンプレート1」により作成（A4原稿1頁）
本論文	10月5日（月）	別途送付する「原稿執筆要領2」および「原稿テンプレート2」により作成（A4原稿4頁）
口頭発表用原稿	11月10日（火）	パワーポイント等で作成

注1) 応募いただいた論文要旨は9月5日（土）までに各本部へ審査結果をお伝えします。

注2) 口頭発表の10篇に選ばれた方は、本論文と口頭発表用原稿をご準備ください。

注3) 口頭発表用原稿は機種やバージョンの違いで表示が変わることがあります。念のため画像ファイルに保存したものをご用意ください。

注4) 発表時間等の詳細は、結果発表時に本人にお伝えいたします。

5. 提出・問合せ先：九州本部・西日本大会実行委員会（mail: pekyushu@nifty.com）

第21回 西日本大会実行委員会
日本技術士会九州本部 論文審査委員会

「原稿執筆要領1」 (論文要旨用)

公益社団法人日本技術士会 九州本部 西日本大会実行委員会

■原稿の書式

◎原稿には

1. 論文タイトル (和文、明朝体、太字、サイズ14まで、1行以内)
2. 地域本部名 (近畿本部、中国本部、四国本部、九州本部)
3. 氏名
4. 技術士部門
5. 所属

を必ずご記入ください。

■留意事項

◎論文要旨は45文字×45行を目安とし、本文は図表を入れて概ね1,700字～1,800字程度。

◎フォントは明朝体10.5ポイントを基本とし、英数字のフォントはCenturyを使用して下さい。

◎カタカナは全角を、英数字は半角を使用して下さい。

◎見出しは以下の形でお願いします。

大見出し 1. 2. . . . (前一行、空けて下さい)

小見出し 1.1 1.2 1.3 . . . (半角)

以下は(1) (2) (3) などを使用可能ですが、極力小見出しまでに収めて下さい。

[illegible]

平成 27 年度

第 21 回西日本技術士研究・業績発表年次大会

～ 環境配慮とものづくり～

公益社団法人日本技術士会九州本部

【開催趣旨】

国連の気候変動に関する政府間パネル(IPCC)第 5 次評価報告書が、2014 年 11 月に公表されました。2014 年 12 月には、ペルー・リマにおいて国連気候変動枠組条約第 20 回締約国会議(COP20)、京都議定書第 10 回締約国会合(CMP10)等が行われ、2015 年にフランス・パリで開催される COP21 に先立ち、準備のできる国は 2015 年第 1 四半期までに、すべての国が提出する温暖化ガス削減の目標等の取組み(約束草案)に示す情報等を定めた合意文書「気候行動のためのリマ声明」が採択されました。

一方、北九州市は、2014 年 3 月に「北九州市環境モデル都市行動計画(北九州グリーンフロンティアプラン)(第 2 期:2014～2018)」を策定しました。低炭素社会づくりを最終目標として、新しい価値観、文化、整備された様々なインフラの下、活力があり、将来の世代にわたって安心して豊かに暮らせる持続可能な社会基盤として「ストック型社会」を確立することを掲げました。

また、北九州市は 1901 年の官営八幡製鐵所の操業開始以来、鉄鋼、機械、セメント、窯業、化学、電気、食品、住宅関連工業などを中心に、わが国の近代化を支え、「ものづくりの街」として発展してきました。1960 年代に入り、深刻な環境汚染が問題視されるようになりましたが、市民と産学官が一体となって公害克服に尽力し、青い空と魚介類の棲む海・川を取り戻しました。

この克服の過程で産学官民のネットワークも構築され、様々な分野で 3E(エネルギー、経済、環境)を考慮した省資源、省エネルギー、高効率といった特徴を持つ技術・製品を提供し、環境に対する意識の変化、環境技術の着実な蓄積は、エコタウン事業に代表されるリサイクル・新エネルギー分野など、環境ビジネスも醸成しています。

このような製品(エコプロダクツ)・サービスが「北九州エコプレミアム」として選定されるとともに、ものづくりに関わる高度技能を有する「ひと」は、北九州マイスターとして表彰されるなど、「ひと」「もの」それぞれが、環境に配慮した持続可能な社会づくりに貢献しています。

このような状況から、北九州市を開催地としたこの大会では、テーマを「環境配慮とものづくり」とし、「環境に配慮したインフラ整備」や「エコプロダクツ」(環境への負荷が低い製品や技術)に焦点をあて、持続可能な社会づくりを目指した取り組みについて協議するものです。

以上

◆ 開催概要

1. テーマ：「環境配慮とものづくり」
2. 日時：平成 27 年 11 月 21 日(土) 10:00～16:50
3. 会場：北九州イノベーションギャラリー（産業技術保存継承センター、略称:KIGS）
〒805-0071 北九州市八幡東区東田 2-2-11 (TEL:093-663-5411)
4. 主催、共催、後援
 主催：公益社団法人日本技術士会九州本部
 共催：公益社団法人日本技術士会近畿本部、中国本部、四国本部
 後援：福岡県、北九州市
5. 式典および記念講演
 - 式典 10:00～10:30：
 - 開会挨拶 九州本部長
 - 式 辞 日本技術士会会長
 - 来賓祝辞 （候補）北九州市長 北橋 健治氏
国土交通省 九州地方整備局 北九州国道事務所長
 - 記念講演(未定) 10:40～11:50
 - 次回開催予定の地域本部紹介 11:50～12:00
6. 昼食 12:00～13:30(昼食時間を利用して)
【KIGS館内、官営八幡製鐵所・東田第一高炉、旧本事務所等の見学(参加自由)】
7. 分科会 13:30～16:50

KIGSプレゼンテーションスタジオ、多目的スペースを利用し開催する。

予定時刻	第 1 分科会 (環境に配慮したインフラ整備)	第 2 分科会 (エコプロダクツその他)
会 場	KIGSプレゼンテーションスタジオ	環境ミュージアム・多目的ホール
13:30～14:10	基調講演 国土交通省九州地方整備局 企画部環境調整官 酒井俊次氏	基調講演 北九州市環境局 環境未来都市推進部長 中本成美氏
14:15～14:40	発表者 1	発表者 1
14:45～15:10	発表者 2	発表者 2
15:10～15:20	休 憩	休 憩
15:20～15:45	発表者 3	発表者 3
15:50～16:15	発表者 4	発表者 4
16:20～16:45	発表者 5	発表者 5
16:45～16:50	総括、閉会の挨拶	

◆ **テクニカルツアー**

日時 平成 27 年 11 月 20 日(金)13:00～17:00

集合場所 KIGS 13:00

コース(予定)

- ① 新日鐵住金(株)八幡製鐵所・高炉工場と熱延工場見学 13:30～15:00

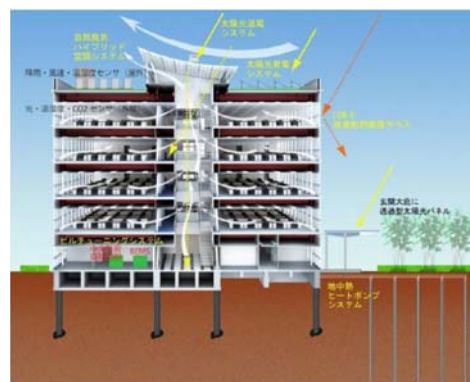


出典:新日鐵住金(株)HP

- ② 新日鐵住金エンジニアリング(株)・省エネビル見学 15:15～16:30



北九州技術センターE館



出典:新日鐵住金エンジニアリング(株)HP

- ③ JR八幡駅 到着 17:00

◆ **交流会**

日時 平成 27 年 11 月 20 日(金)17:30～19:30

場所 大谷會館(北九州市八幡東区大谷一丁目 2-4)

お問い合わせ先 : 公益社団法人日本技術士会九州本部西日本大会実行委員会
福岡県福岡市博多区博多駅中央街 7-1 シック博多駅前ビル 203 号九州本部内
(連絡先)TEL:092-432-4441, FAX:092-432-4443
E-mail:pekyushu@nifty.com
(実行委員長) 寺師 政廣 (テラシ マサヒロ)